

田植えも終わり、さわやかな風が青田を渡る季節になりましたが、読者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

はじめに、今月、当センターが実施する研修事業のお知らせです。以下の事業を実施します。皆様のご参加をお待ちしております。

- ①子どものまなびを支えるセミナー 6/9（金）宮古市山口公民館
- ②子育て・親育ちサポートサロン 6/10（土）花巻市まなび学園
- ③学校支援コーディネーター等研修会 6/15（木）当センター
- ④センター長・公民館長・主管課長等セミナー 6/16（金）当センター
- ⑤読書ボランティア研修会 6/20（火）当センター
- ⑥岩手県地域視聴覚教育協議会専任職員等研修会 6/22・23（木・金）盛岡地区合同庁舎及び当センター
- ⑦子育て・親育ちサポートサロン 6/24（土）大船渡市三陸公民館
- ⑧放課後児童支援員認定資格研修〔岩手山会場①〕 6/27・28（火・水）国立岩手山青少年交流の家
- ⑨復興支援セミナー6/30（金）久慈地区合同庁舎

開催要項、申し込み等については、下記をご覧ください。

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/29youkou/29youkou.html>

さて、今回は、センター情報に加え、沿岸南部教育事務所の社会教育・生涯学習関係事業に関する情報をお伝えします。

\*\*\*\*\*

センター情報

\*\*\*\*\*

今回は、今年度と来年度、岩手大学を中心に実施される「社会教育主事講習」について取り上げたいと思います。

ところで社会教育主事をご存じでしょうか？

社会教育主事とは、社会教育法に基づき、都道府県や市町村教育委員会に必置とされる社会教育に関する専門職員です。

社会教育法第9条の3では、「社会教育を行う者に専門的技術的な助言

と指導を与える」とされています。

社会教育を行う者とは、次のような方々や団体です。

- ①社会教育施設職員 公民館、図書館、博物館、青少年教育施設
- ②社会教育関係団体 P T A、子育て連、婦人会、青年団
- ③民間の指導者 N P O 等

専門的技術的とは次のようなことです。

- ①社会教育計画や学習計画の作成
- ②教育方法や技術
- ③教育に関する見識 等

上記の①～③のほかにも、

- 地域の教育課題やニーズの把握や分析
- 地域の社会教育計画の立案やそれに基づいた学習プログラムの立案
- 地域人材の育成、地域人材の把握
- 学校教育と社会教育との連携推進
- 相談 などを行っています。

地域のたくさんの方々が学習成果を生かして活躍できる場を設けたり、社会教育の実践や地域づくりに携わる各種団体や機関のネットワーク化を図ったり、生涯学習・社会教育施設や機関を支援したりする役割を果たしています。

この社会教育主事は資格を必要とする専門職であり、社会教育主事講習では、その資格を得るために必要な単位を取得することができます。

この講習は、青森・秋田・岩手の北東北三県が2年ずつ持ち回りで開催しています。(H23・24年度:岩手大学 H25・26年度:弘前大学 H27・28年度:秋田大学)

そして、今年度は本県において下記のとおり開催されます。

実施期間：平成29年7月18日（火）～8月10日（木）

実施会場：岩手大学、国立岩手山青少年交流の家

注）・受講に係る教材費や宿泊研修費等の費用負担があります。

- ・受講者の居住地により異なりますが、その他に交通費や宿泊費等が必要になる場合があります。

開催案内はすでに県教委生涯学習文化財課から行われており、以下のスケジュールで進められています。

○市町村立学校教員等から市町村教育委員会への申込期限：6月中旬

○市町村から県教委への申込期限：6月19日（月）

○受講者の決定：6月下旬

○事前研修会：7月上旬

【本講習や社会教育主事等に関する問合せ先】

岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化財課 生涯学習担当

Tel：019-629-6176 E-mail：DB0005@pref.iwate.jp

下記に開催要項、チラシが掲載されておりますので、ご覧ください。

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/oshirase/oshirase.html>

講習期間は約20日間であり、市町村や学校現場においては業務等でご負担をおかけすることになりますが、本県の生涯学習の振興、社会教育の充実等のため、職場の皆様からのご理解とご協力により、多くの方々に受講していただければと思います。

どうぞよろしく願いいたします。

\*\*\*\*\*

教育事務所情報

（今回は沿岸南部教育事務所からの情報です！）

\*\*\*\*\*

沿岸南部教育事務所の主任社会教育主事の大和（やまと）と申します。管内各市町の方々と連携・協力しながら、社会教育の充実及び生涯学習の推進のために取り組んでおります。

突然ですが、今年度、沿岸南部地区には、嬉しい情報が満載です。大船渡市には「キャッセン」（気仙弁で意味は「いらっしゃい」）、陸前高田市には「アバッセ」（気仙弁で意味は「一緒に行きましょう」）がオープンしました。夏には、陸前高田市立図書館が「アバッセ」に隣接して開館する予定ですし、秋には、釜石市民ホールが完成する予定です。皆様、是非、観光や復興の様子をご覧に沿岸にも来てけらっせん。

今回は、社会教育施設の建設・復旧が進みつつある沿岸南部地区から、当事務所の最近の事業について、ご紹介いたします。

5月10日（水）大船渡地区合同庁舎にて開催しました「子どもの読書活動推進会議」について紹介します。

第3次岩手県子どもの読書活動推進計画に基づき、管内各市町公立図書館職員及び各市町読書活動推進担当職員、読書ボランティア団体代表者、小・義務教育学校図書館担当教員等を対象に、連携体制を強化し、管内の読書活動の振興と推進体制の一層の整備を進めることをねらいとして開催しました。

内容は、岩手県の子どもの読書活動推進に係る状況や各市町の子どもの読書活動推進状況の報告に続き、事例発表①として、「くつろぎ、心通わす場で読書を」と題しまして、大槌町図書ボランティア「このゆびとまれ」事務の大萱生 都様に発表いただきました。

「このゆびとまれ」さんは、読み聞かせや紙芝居等の活動を通して、子どもの読書意欲を育てています。また、家庭における親子の読書活動を推進し、子育て・家庭教育の向上を図っています。多岐に渡る取り組みについて、豊富な写真や資料をご準備いただき、大変貴重なお話をいただきました。

また、スキルアップを図るために他団体の講習会等に積極的に参加したり、他団体と連携して新たな事業に意欲的に取り組んでいます。その姿勢は、参加者にとって大変参考になり、勇気付けられるものでした。特に、震災以降の大変な状況における献身的な活動は、より多くの子どもたちの心を癒し、勇気づけ、明日への希望を与え、それが今日の子どもたちの元気な笑顔に繋がっていると感じました。

事例発表②では、「子ども達の読書活動と外部機関との連携を活かした読書環境作り」と題しまして、釜石市立白山小学校 川原 知恵子教諭に発表いただきました。

白山小学校は、全校児童44名の小規模校ですが、蔵書数は約1万冊あり、子どもたちが本を手にしやすい環境づくりを行っています。

図書委員会の活動では、低学年への読み聞かせや「スタンプラリー」、「多読賞の表彰」を通して、児童の読書に対する興味・関心を高める工夫をしています。

また、地域の方や職員による読み聞かせも行っています。子どもたちは読み聞かせが大好きで、とても関心をもって聞き入っているとのことでした。子どもたち自身では選ばないような本もあり、多様な本に触れると

いう意味でも良い機会となっています。

図書室の環境整備として、平成 26 年度から盛岡市の「うれし野子ども図書室」さんのご協力により、図書室の大規模整備を行いました。蔵書整備やテーマ展示コーナー、昔話コーナー、絵本コーナー、図書室の見取り図など、子どもたちが本に親しみやすい図書室になりました。また、「うれし野子ども図書室」さんから、本の修理作業の進め方や環境整備、選書の仕方等について教えていただいたそうです。

こうした取り組みを行ってきた結果、各教科の授業に図書が有効に活用されたり、図書室に足を運ぶ児童が多くなったりという成果が出ているとのことでした。

情報交換では、同じ立場の方同士のグループを編成し、日頃の活動について意見交換をすることができ、参加者にとって数少ない情報交流の機会となりました。また、後半にはギフトセッション形式でワークショップを行い、異なる立場の方同士による情報交換を図ることもできました。出席者の感想は、「人材確保や今後の活動について意見交換できて良かった」「他の学校と情報交換ができて有意義だった」などがありました。出席された方々、大変ありがとうございました。

今回の会議をきっかけに、公立図書館、読書活動推進担当職員、読書ボランティア団体、小・義務教育学校図書館担当教員の連携が図られ、各関係機関や団体の活動の活性化、そして子どもたちの読書活動の活性化に繋がってくれればと思っております。

次に、今後の当事務所の主な社会教育事業を紹介します。

- 「中・高等学校図書館担当者等研修会」  
期日：平成 29 年 7 月 26 日（水）  
会場：大船渡市立三陸公民館
- 「読書ボランティア研修会」  
期日：平成 29 年 8 月 23 日（水）  
会場：大船渡市立三陸公民館
- 「沿岸南部地区子育て支援ネットワーク研修会」  
期日：平成 29 年 9 月 30 日（土）  
会場：大船渡市立三陸公民館
- 「学校と地域の協働推進事業研修会」  
期日：平成 29 年 11 月 21 日（火）

会場：大槌町立大槌学園

※昨年度、津波注意報発令のために実施できなかった「学校支援地域本部事業推進研修会」を名称変更して開催するものです。

今年度も各市町教育委員会や生涯学習部局の皆様と連携しながら社会教育の充実及び生涯学習の推進に取り組んでいきたいと思ひます。

どうぞ、よろしくお願ひいたします。



このメールマガジンは、県内小・中学校、義務教育学校、社会教育関係者及び生涯学習・社会教育に関心を持たれている登録者の皆様に無料で配信しています。ご意見・ご感想、登録・登録解除は下記アドレスにご連絡ください。⇒ E-mail ; [takashi-kuji@pref.iwate.jp](mailto:takashi-kuji@pref.iwate.jp)

メルマガのバックナンバーをセンターHP「まなびネットいわて」で閲覧できます。⇒ <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

左下の「発行物・刊行物」>「いわてマナビィマガジン」をクリック



発行：岩手県立生涯学習推進センター（花巻市北湯口 2-82-13）

編集：久 慈 孝